

国祭ロータリー第2530地区 2016-17年度

会員卓話 「ロータリー財団セミナー報告」

◆撮影提供:星 遵一会員より「8月30日 嵐の後(台風10号)・原町区」◆



週報

Vol.408

2016年
8月24日



2016-17
会長
山田 実



会計
後藤 悦宏



例会プログラム 第8回 【通算第408回】

開会点鐘／ロータリーソング「我等の生業」「四つのテスト」唱和／お客様・来訪ロータリアン紹介／会長の時間／昼食／会員卓話／幹事報告／各委員会報告／出席報告／スマイルボックス報告／閉会点鐘

会場:ウエディングパーク フローラ原町 12:30～

四つのテスト

言行はこれに照らしてから

1. 真実かどうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるかどうか

会長の時間 『 1945-1946年度 RI 会長パーシー・ホジソンによる職業奉仕の解説書少年奉仕の役割 』

職業奉仕とは、ロータリアンがロータリーの職業奉仕を実践して得た利益をロータリアンではない人々と分かち合うこと。ロータリアンは疑いをさしはさむ余地のない人格者でなければならない。ロータリアンは、技術上、論理上の高い水準を保持し、さらにその水準を高める努力をしなければならない。

価格や品質とともに顧客の欲求や夢を満たすことです。

会員数25名 出席数13名 出席率52%

『会員卓話』 青木 謙二 会員 ～ロータリー財団セミナー報告～



2016-17年度の地区補助金の申請は、例年になく多くの申込があり予算を遥かに超えてしまいました。これは大変うれしいことであり「寄付をする」だけでなく「有効に使う」ということが、実践されたことだと思います。

基本的にクラブ運営を活発にする一つの目標として、財団補助金を使った事業を行い会員各位の意識を向上させることが大事であると思います。それには会員皆様の協力により資金を調達することが重要です。ロータリー財団への寄付の種類は、次のようなものがあります。

- ・年次基金……3年後の活動資金です。
- ・恒久基金……明日のプログラムを確保します。
- ・使途指定寄付……目的を指定した寄付です。ポリオプラス15,000ドル/1クラブが目標です。
- ・大口寄付……年次基金、恒久基金、ポリオプラスなど10,000ドル以上寄付をするとメジャードナとして認証されます。
- ・ポールハリス・ソサエティの会員……財団に毎年1,000ドル以上の寄付約束した方です。10,000を達した方は、メジャードナとして認証されます。
- ・遺贈友の会会員……10,000ドル以上の遺産を受取人としてロータリー財団を指名し、それを財団に報告すると会員になります。
- ・ロータリーカード……個人カード0.3%が財団に寄付されます。他に法人カード、ダイナースカードがあります。

幹事報告

●9月16日17日米山記念館研修旅行の参加者募集。米山奨学生のオーディ君が参加します。●地区大会記念ゴルフコンペ組合せの案内を参加者に連絡しました。ご確認願います。●理事会により次年度相双分区ガバナー補佐は、宮城住夫会員に決定しました。●直前ガバナー事務所より、プリンターを寄贈して頂けます。

◆スマイルBOX報告

累計¥137,000

◆ロータリー財団

合計¥17,000

累計¥298,000

◆米山奨学会

合計¥13,000

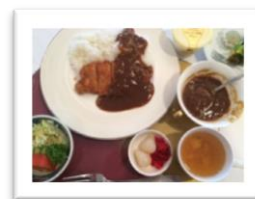
累計¥70,000

会員名	金額	メッセージ
青木 謙二	1,000	残暑見舞い申し上げます。
岡田 秀太	1,000	卓話ありがとうございます。
小澤 積	1,000	暑い中ご苦労様
佐久間岩男	1,000	
大谷 和年	1,000	酒井ガバナー年度引継ぎしました。お世話になりました。
堀内 信夫	1,000	
高橋 秀夫	1,000	
川崎 博祐	2,000	卓話ありがとうございました。
山田 実	1,000	
宮城 住夫	2,000	
野口 美佐子	1,000	ロータリー財団セミナーご苦労様でした。
合計	13,000	



Rotary  南相馬ロータリークラブ Since.2007

【昼食の時間】



会長：山田 実 / 副会長：宮城 住夫 / 幹事：荒明 健

例会日：毎週水曜日 12:30~13:30

例会場：フローラ原町 南相馬市原町区高見町2丁目30-6

事務局：南相馬市原町区錦町2丁目68-6 TEL:0244-23-1268 FAX:0244-26-5935